

I 事業理念

- 感動を創り、感動を共有する、歴史・文化スポーツの活動
- 心豊かな子どもを未来に翔たかせる文化・スポーツの創造

II 経営方針

当財団は、奥州市文化会館（分室含む）、奥州市埋蔵文化財調査センター、そして、奥州市ふれあいの丘公園の、平成 30 年度から 5 年間の指定管理者として決定しました。

平成 18 年度に指定管理者となって以降、4 期目を迎えますが、これまでの実績に新たな改善を加えながら、各施設の適切な管理と、利用者の皆様に満足してご利用頂くため、「市民と感動を共有できる事業づくり」「使い心地が良く、安心して利用できる施設の提供」「職員資質の向上」「組織の改善」の経営方針のもと、引き続き、市民とともに感動を共有しあえる歴史・芸術文化・スポーツ活動の振興に取り組んで参ります。

なお、平成 30 年度は奥州市埋蔵文化財調査センターが開館 25 周年、奥州市総合体育館が開館 20 周年をそれぞれ迎えることから、節目の年を記念した事業や、施設のリニューアルを計画しています。

今年度の各施設の重点取り組みは次のとおりです。

【奥州市文化会館】

市民の芸術文化活動の拠点施設として施設の維持・充実を図りながら、市民に感動を与え、そして、次代を担う子どもたちに、芸術文化に対する関心や理解を深め、豊かな人間性を育む芸術文化活動を推進します。

【奥州市埋蔵文化財調査センター】

平成 31 年度に胆沢城跡外郭南門整備地区の公開が始まるのにあわせて開催する、開館 25 周年特別企画展「(仮) 出土文字資料が語る鎮守府胆沢城の機能」の調査を行います。また、アテルイに関する関心が高いことからアテルイコーナーのリニューアルを行います。

【奥州市ふれあいの丘公園/奥州市総合体育館】

開館 20 周年を迎え記念事業としてトレーニングルームのリニューアルを行い、市民の健康増進への機運を高めるとともに、プロスポーツ大会を招致し子どもたちがスポーツへ関心を持てるよう企画・運営いたします。また既存事業の見直しを図りスポーツレクリエーション活動を推進します。

【3館合同事業】

事業理念の「心豊かな子どもを未来に翔たかせる文化・スポーツの創造」に基づき、平成28年度に立ち上げた「子ども元気プロジェクト」チームを継続して運営し、3施設が連携して「子ども」をテーマとした事業を展開します。



III 事業内容

1 庶務の内容

(1) 会議の開催

評議員会は、定時評議員会として毎事業年度終了後3ヶ月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催します。

理事会は、業務執行の決定など必要に応じて開催します。

(2) 監査の実施

定期監査及び中間監査を実施します。

2 各施設の事業内容

(1) 文化会館及び文化会館分室

① 自主事業（定款第4条1、2及び7）

奥州市文化会館事業は、9年ぶりとなるオーケストラの公演を中心に、各社との共催事業を取り入れながら、市民のニーズに応え得る事業を実施します。

鑑賞型事業においては、若い世代に絶大な人気を誇る榎原敬之のコンサート、クラシック音楽を気楽に楽しめる企画として人気のある「めざましクラシックス」、松平健や一路真輝といった大物俳優が出演するミュージカル「キス・ミー・ケイト」、笑点の司会者として人気のある春風亭昇太を迎えての落語会、国内屈指の実力を誇る読売日本交響楽団の演奏会、そのほか、子育て世代に向けた幼児向けイベントやトークショーなど、別表1の事業を実施します。

参加型事業においては、「子ども元気プロジェクト」として3年目を迎える「Zホール児童合唱団」や「子どもワークショップ」について継続実施するとともに、例年多くの参加者に好評をいただいている「歌の輪Zの会」を開催します。また、次代を担う子どもたちに日本の伝統芸能に親しむ機会を提供する場として「奥州市伝統文化親子教室」及び「こども芸術発表会」を奥州市芸術文化協会との共催事業として開催するほか、別表2の事業を実施します。

普及型事業としまして、「Zホール手づくり紙しばいまつり」「岩手芸術祭巡回美

術展」など、別表3の事業を実施します。

めんこい美術館事業は、3年目を迎える「めんこい美術館アーティスト応援プログラム“Meets Artist”」や、好評をいただいている企画「プチアトリエ」を継続開催するなど、別表4及び5の事業をとおり、市民の芸術への関心を高めます。

市内文化会館4館の合同情報紙「文化会館奥州」を事務担当館として発行し、市民に市内文化会館で行われるイベントの情報を提供するとともに、ホームページやツイッターなどを活用し、最新の情報を得たいという市民のニーズに応じていくため別表6の事業を実施します。

また、市内4文化会館で新たに取り組むスクラムプロジェクト「感激プレゼント！こども観劇ホール」の取りまとめ館としての役割を担いながら、奥州市の共生社会実現のための取り組みを始めます。

② 施設管理（定款第4条5）

開館から26年が経過しており、予防保全の徹底と、設備機能の不具合に対する早期の修繕・改修に努め、安全で最善な施設管理を心掛けます。また、児童・生徒などに浸透し始めている公共スペースとしての活用を広く周知し、文化会館という枠を超えた、全ての市民にとって親しみのある活動拠点となるべく環境整備に努めます。

③ 施設貸出事業、施設の利用促進（定款第4条7）

貸館事業においては、利用団体の利用傾向や要求を把握し、その需要に沿う迅速な対応と機能・環境整備に心掛け、利用率の向上と利用料金収入の増収に努めると共に、全職員の親切・丁寧な接遇を徹底し、魅力ある施設運営に努めます。

④ 職員研修（定款第4条7）

職員の資質向上を目的として、以下の研修の実施や参加を積極的に行います。

ア 全国、東北地区、県内の各公立文化施設協会による研修への参加

イ 職員の専門的知識習得のための技術研修への参加

ウ 自己啓発のための他施設への見学研修の実施

エ より良い施設環境を作るための、職員間による定期的なディスカッション、ミーティングの実施

(別表1)

文化会館鑑賞型事業（定款第4条1）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継 続
1	Makihara Noriyuki Concert 2018 "TIME TRAVELING TOUR" 1 st Season	6月9日 (土)	共催 鑑賞	ポップス	1	槇原敬之	大ホール	一般 新規
2	ヒネモス ～奇想天外な おもちゃの楽隊～	6月30日 (土)	主催 鑑賞	器楽	1	幼児向けの音楽イベ ント。	中ホール	親子 新規
3	めざましクラシックス in 奥州	7月7日 (土)	共催 鑑賞	室内楽	1	高嶋ちさこ (ヴァイオリニスト) 軽部真一 (フジテレビアナウンサー) 岸谷香 (スペシャルゲスト)	大ホール	一般 新規
4	ミュージカル 「キス・ミー・ケイト」	7月11日 (水)	共催 鑑賞	ミュージカル	1	松平健、一路真輝 川崎麻世、太川陽介 ほか	大ホール	一般 新規
5	春風亭昇太 落語会	11月21日 (水)	主催 鑑賞	伝統芸能	1	笑点の司会者として 人気の春風亭昇太の落 語会。	大ホール	一般 新規
6	きかんしゃトーマス ファミリーミュージ カル	11月25日 (土)	共催 鑑賞	ミュージカル	1	男の子に人気の「き かんしゃトーマス」の キャラクターが勢揃い するミュージカル。	大ホール	親子 新規
7	読売日本交響楽団 演奏会	12月2日 (日)	鑑賞	オーケストラ	1	Zホールでは9年ぶ りとなるフルオーケス トラの演奏会。	大ホール	一般 新規
8	YOU トークショー	未定	主催 鑑賞	講演	1	若い女性に人気のあ るYOUを迎えて、子育て 中の女性に元気を伝え るトークショー。	中ホール	一般 新規
9	ポップスコンサート	未定	共催 鑑賞	ポップス	1	イベント会社との共 催事業。	大ホール	一般 新規

(別表2)

文化会館参加型事業（定款第4条1及び2）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継 続
1	子ども元気プロジェクト Zホール児童合唱団	4月～3月	主催 参加	合唱		小・中学生による児童 合唱団。	リハーサル室 ほか	児童・生 徒 継続
2	子ども元気プロジェクト Zホール児童合唱団 ミニコンサート	3月24日 (日)	主催 参加	合唱	1	一年間の練習の成果 を披露するコンサート	中ホール	児童・生 徒 継続
3	子ども元気プロジェクト 子どもワークショップ	9月～	主催 参加	その他		幼児親子、障害児が音 楽や体操をとおして自 己表現するワークショ ップ。	展示室	幼児・児 童・生徒 継続
4	北上川が繋ぐ とっておきの風景展	10月24日(水) ～ 11月4日(日)	主催 参加・ 鑑賞	美術展示	1	自然をテーマに市民 が出品しやすい公募展 を開催。	展示室	一般 継続
5	歌の輪Zの会	4・7・10 ・1月	共催 参加	合唱	4	季節をテーマに、童謡 唱歌を歌い交流する。	リハーサル室	一般 継続
6	第21回 みずさわ“うたっこの輪”	12月	共催 参加	合唱	1	水沢区内の童謡唱歌 愛好団体が一堂に会し、 交流する。	展示室	一般 継続
7	奥州市伝統文化 親子教室	6月～	共催 参加	伝統芸能		奥州市内の子どもを 対象とした、様々な伝統 文化を体験する教室。		児童・生 徒 継続
8	奥州市 こども芸術発表会	平成31年 1月12日 (土)	共催 参加	児童発表会	1	奥州市の子どもたち による、無形民俗文化財 や伝統文化の発表会。	中ホール	児童・生 徒 継続

(別表3)

文化会館普及型事業（定款第4条1）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継 続
1	第9回Zホール 手づくり紙しばいまつり	7月16日 (月・祝)	主催 鑑賞	バラエティー	1	奥州市内の紙しばい を一堂に集め、読み聞 かせを行う。	中ホール	親子 継続
2	第71回岩手芸術祭 巡回美術展	11月21日(水) ～ 25日(日)	主催 鑑賞	美術展示	1	岩手芸術祭美術展入 賞作品を展示。	展示室	一般 継続

(別表 4)

文化会館分室（めんこい美術館）鑑賞型事業（定款第 4 条 1）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	アーティスト応援プログラム Meets Artist vol. 3	8 月 2 日 (木) ～ 16 日 (木)	主催 鑑賞	1	奥州市出身または在住の 芸術分野で活動しているア ーティストの育成とキャリ アアップを目的とした作品 展。	企画展示室	一般 継続
2	奥州市所蔵美術展	平成 31 年 1 月 19 日 (土)～30 日 (水)	主催 鑑賞	1	奥州市に所蔵されている 絵画等の作品展。	企画展示室	一般 継続

(別表 5)

文化会館分室（めんこい美術館）参加型事業（定款第 4 条 1 及び 2）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト みんなでわくわく パノラマアート	12 月 15 日(土) 16 日(日)	主催 参加	1	幼児・児童を対象とした ワークショップ。	企画展示室	幼児・児童 継続
2	プチアトリエ	通年	主催 参加		展示室利用者が講師をつ とめるワークショップ。	各展示室	一般 継続
3	プチアトリエ作品展	平成 31 年 1 月 6 日(日) ～16 日(水)	主催 参加・ 鑑賞	1	プチアトリエ参加者によ る作品展。	企画展示室	一般 継続

(別表 6)

文化会館その他事業（定款第 4 条 7）

事業名	回数	主な出演者 事業内容等	対象 新規・継続
情報紙「文化会館奥州」発行	4	奥州市内文化会館 4 館の催事情報をまとめて発行す る。	一般 継続
情報収集	通年	事業の企画等に係る情報の収集をおこなう。	継続

(2) 埋蔵文化財調査センター

① 開館 25 周年記念事業（定款第 4 条 3）

平成 5 年 11 月に開館した埋蔵文化財調査センターは平成 30 年度に開館 25 周年
を迎えます。来館者はアテルイに関する関心が高いことから、アテルイコーナー

充実のためリニューアルを行います。

平成 31 年度に胆沢城跡外郭南門整備地区の公開が始まるのにあわせて、開館 25 周年特別企画展「(仮) 出土文字資料が語る鎮守府胆沢城の機能」を開催します。鎮守府胆沢城の機能や古代の人々の生活を紹介し、鎮守府胆沢城の魅力を発信します。平成 30 年度はその準備として県内各地の漆紙文書、木簡、墨書土器などの調査を行います。(別表 7)

② 自主事業(定款第 4 条 1 及び 3)

歴史を身近に感じてもらうため、市民と感動を共有する歴史体験事業として別表 8 の事業を実施します。これらの事業は、過去に実施した事業の中から、参加者から好評をいただいたもの、感動や新発見があった、また参加したいとの感想・意見をいただいたものを重点的に選出しました。また、自ら学ぶ市民のための講座も実施します。受講者の意識は高く、より洗練された講座の提供に努めます。

ほかにも、より参加しやすいメニュー等を検討し、学校、地区センターに出向く出前体験学習を継続的に実施します。

③ 施設管理及び利用促進(定款第 4 条 5 及び 7)

施設管理においては、安全で快適な施設にするため、空調設備の修繕等について奥州市と引き続き協議します。

利用促進については、来館者の増加をめざし、リニューアルしたホームページを活用し事業の案内、成果等最新の情報を掲載するとともに、「所報」を年 2 回発行し、周知に努めます。「所報」は県内市町村及び関係諸団体、奥州市内の公共施設、小学校等に配布し、当センターを積極的にアピールしていきます。

また、胆沢城跡外郭南門地区の整備が継続していることから、引き続き市教育委員会と連携を図り、よりよい活用、管理について協議します。

④ 史跡胆沢城跡の管理と活用(定款第 4 条 7)

当センター北に位置する胆沢城跡は歴史的に大変貴重で重要な遺跡であります。管理活用を一体的に実施するため、別表 9 の事業を実施します。特にあやめ祭りについては、夢灯りの制作・参加を通じてあやめ苑での幻想的な雰囲気を感じられるとともに、胆沢城そのものをアピールできる事業でもあります。親子はもとより、老若男女を問わず楽しめる事業です。近年では福祉施設等に入居している方々の見学も多いことから対応を講じます。

⑤ 遺跡調査と報告書の刊行(定款第 4 条 3)

当センターは歴史の体験、学びを提供することだけでなく、奥州市の歴史を発

見、研究する場でもあります。今年度は発掘調査事業1件、整理作業2件を受託します。(別表10参照)。発掘調査事業は年々減少していますが、調査結果を奥州市民はもとより、より多くの方々に興味を持っていただけるよう情報を発信していきます。

⑥ 職員研修(定款第4条7)

職員の資質向上を目的として、以下の研修・講習へ参加します。

ア 奥州市教育委員会等公共機関による学芸員研修への参加

イ 職員の資質向上のための各種講座・講演会等への参加

ウ より良い施設環境を作るため職員間による定期的なディスカッション・ミーティングの実施

(別表7)

開館25周年記念事業(定款第4条3)

No.	事業名	事業内容
1	特別企画展 (仮)出土文字資料が語る鎮守府胆沢城の機能	平成31年度の胆沢城跡外郭南門整備地区の公開にあわせ、開館25周年特別企画展において展示を予定する漆紙文書や木簡、墨書土器などの資料調査を岩手県内を中心に行う。
2	アテルイコーナーリニューアル	アテルイに関する関心が高いことから、アテルイコーナー充実のためリニューアルを行う。

(別表8)

体験学習事業(定款第4条1及び3)

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容	対象 新規・継続
1	鎮守府探訪講座2018	7月～11月	講座	5	胆沢城跡とそれに関連する遺跡を紹介する。	継続
2	古代の宝石トンボ玉をつくろう	7月19日(木) 21日(土) 26日(木) 28日(土)	体験	1	装飾の歴史やガラス製品の流通などを学ぶ。	継続
3	子ども元気プロジェクト 縄文なりきり体験	10月21日(日)	体験	1	縄文人になりきり、当時の衣食住についてふれてみる	継続
4	古代の楽器をつくろう ～土笛と土鈴～	11月18日(日)	体験	1	土笛や土鈴をつくり、奏でると共に、当時に思いを馳せる。	新規 (過去に実施)
5	平安のお守り卯槌をつくろう	12月8日(土)	体験	1	桃の木と5色の組糸を使って平安時代のお守りをつくり、当時の風習を学ぶ。	継続
6	子ども元気プロジェクト 縄文アクセサリーづくり	1月12日(土)	体験	1	勾玉などに色を塗って、ストラップやブレスレットをつくりふれてみる	継続

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容	対象 新規・継続
7	子ども元気プロジェクト 長編アニメーション映画 「アテルイ」上映会	2月	講座等	1	映画上映ボランティアサークル「フィルマズ・アテルイ」の協力を得て行う上映会。	継続
8	遺跡発掘調査報告会	3月	講座等	1	平成29年度発掘調査事業の成果を報告する。	継続
9	出前講座・体験学習対応	随時	体験		幼稚園・保育園・学校・PTA行事・子ども会行事や各種団体からの出前講座・体験学習の依頼に随時対応。	継続

(別表9)

受託事業（定款第4条1及び3）

No.	事業名	期間	事業内容
1	史跡胆沢城跡公有地管理業務	4月～3月	胆沢城跡公有地の草刈作業と水路清掃作業、あやめ苑の維持管理作業。
2	胆沢城あやめ祭り運営事業	4月～8月	あやめ祭りの運営

(別表10)

埋蔵文化財発掘調査事業（定款第4条3）

No.	事業名・内容	委託者	予定期間	予算(単位:千円)
1	胆沢城跡遺物整理作業	奥州市	未定	7,470
2	市内遺跡整理業務(跡呂井・福原・伯濟寺)	奥州市	未定	8,358
3	胆沢城跡宮ノ内地区発掘調査業務	奥州市	12月～3月	5,425

(3) ふれあいの丘公園・総合体育館

① 自主事業（定款第4条2及び4）

健康志向が高まる中、さらにスポーツを身近に感じ、日常生活に運動を習慣化させるきっかけづくりと子ども向けレクリエーション・スポーツ教室として、別表11及び12のスポーツ・レクリエーション普及事業を実施します。

更に、総合体育館開館20周年記念事業として、トップレベルの選手の迫力を肌で感じる場の提供を実現するため、別表13の事業を実施します。

② 施設管理（定款第4条5）

施設管理においては利用者が安全・安心して利用できるよう努めておりますが、建築物定期検査により指摘のあった外壁躯体のクラック・漏水やアリーナ天井の雨漏り等の改修が必要であり、市と協議しながらその対策に努めます。

また、総合体育館開館20周年記念事業として、トレーニングルームのリニュー

アルを行います。

③ 施設貸出事業、施設の利用促進（定款第4条7）

ふれあいの丘公園及び総合体育館の利用については、利用調整会議を開催し決定しています。当館を含め、近隣には4つの体育館が有り、大規模な大会の開催においては、大会運営を円滑に行える利便性を評価する声が各競技団体から届いており、次年度以降も当体育館を核に各施設の横の連携をとりながら大会招致を進め利用促進に努めます。

また、大会等の貸し出しに留まらず、普段足を運ぶ機会がない方が気軽に来ることができる事業を考え、いつも明るい体育館を目指します。

④ 職員研修（定款第4条7）

職員の資質向上を目的として、以下の研修の実施・講習へ参加します。

ア 岩手県体育協会主催の岩手県スポーツ指導者研修会への参加

イ 安全な公園管理業務を行うための安全衛生教育講習会への参加

ウ より良い施設環境を作るための定期的なミーティングの実施

(別表 11)

スポーツ・レクリエーション普及（参加型）事業（定款第4条2及び4）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト 第18回奥州市ふれあいの丘公園おうしゅうキッズまつり	5月5日 (土)	参加	1	幼児を対象にキッズエアロビクスを中心とした親子の触れ合いを図る。	芝生広場	未就学児 継続
2	第10回奥州市ふれあいの丘カップ争奪パークゴルフ大会	5月下旬	参加	1	パークゴルフを通じて健康づくりや生き甲斐づくりに資する交流大会。	P G 場	一般 継続
3	クライミングウォール教室	6月下旬 9月中旬	参加	3 3	クライミングウォールの実践の機会と交流の機会を与え、愛好家の拡大と育成を図る。	クライミングウォール	児童・生徒 及び一般 継続
4	第19回奥州市ふれあいの丘公園ラベンダーまつり	7月中旬	参加	1	自然の中での家族の触れ合いや市民の交流と生き甲斐づくりを図る。	ふれあいの丘公園	児童・生徒 及び一般 継続
5	子ども元気プロジェクト 第8回夏休み企画「ライトトラップ昆虫採取」	7月下旬	参加	1	自然の中での遊びを体験させ親子の交流を図る。	暫定球場	幼児・児童 継続

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
6	奥州市ふれあいの丘クライミング腕試し大会	9月中旬	参加	1	人口壁への挑戦を通じて世代間交流を図り、クライミング施設の有効活用とクライミングの普及を目的とする。	クライミングウォール	児童・生徒 及び一般 継続
7	子ども元気プロジェクト 第9回奥州市ふれあいの丘公園釣り大会	9月下旬	参加	1	魚釣りの醍醐味の体感と親子の交流と市民の親睦を図る。	調整池	児童・生徒 及び一般 継続
8	Zアリーナスポーツ教室	5・7・11 ・3月	参加	4	トレーニングルームの機能を利用した健康維持増進プログラム。	サブアリーナ	児童・生徒 及び一般 継続
9	子ども元気プロジェクト 夏休みスポーツ寺子屋	8月上旬	参加	1	小学生の運動能力向上を図る。	サブアリーナ	小学生 継続
10	第19回岩手県エアロビクスカーニバル	9月上旬	参加	1	競技の魅力と心地よさを体験し、参加者の交流と普及を図る。	メインアリーナ	生徒・一般 継続
11	子ども元気プロジェクト 冬休みスポーツ寺子屋	2月上旬	参加	1	小学生の運動能力向上を図る。	サブアリーナ	小学生 継続
12	Zアリーナスポーツまつり第14回室内雪合戦大会	2月上旬	参加	1	冬期間の運動不足解消と参加者の交流と地域間交流を図る。	メインアリーナ	小学生以上 一般 継続
13	参加型避難訓練	未定	参加	1	避難訓練と競技力向上を目的とする。	メインアリーナ	児童・生徒 及び一般 継続

(別表 12)

スポーツ・レクリエーション普及（共催）事業（定款第4条2及び4）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	岩手水沢インターハイ記念MJオープン卓球大会	8月下旬	参加	1	関係団体と協力し競技力向上を図る。	メインアリーナ	児童・生徒 継続
2	岩手県小学生ロードレースリレー大会	10月中旬	参加	1	市内外を問わず、地域間の交流とチームの絆を育む大会。	ふれあいの丘公園	児童 継続
3	第4回小学生3×3バスケットボール大会	9月上旬	参加	1	小学生の運動能力向上を図る。	全館	児童 継続

(別表 13)

奥州市総合体育館開館 20 周年記念事業（定款第 4 条 1 及び 5）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	天皇杯皇后杯全日本バスケットボール選手権大会	12 月上旬	鑑賞	1	バスケットボール 日本一決定戦の第 3 節の開催。	全館	新規
2	未定（調整中）	8 月中旬	鑑賞	1	プロスポーツの観 戦機会提供と選手と の交流を図る。	全館	新規
3	トレーニングルームリニュー ーアル	4 月予定			トレーニングルー ム機器の更新。	トレーニ ングルー ム	新規

(4) 3 館合同事業

自主事業（定款第 4 条 2 及び 4）

文化・歴史・スポーツの活動と学びの拠点施設を管理する財団の強みを生かし、事業理念に基づいた心豊かな子どもを育む事業として、冬休み期間に実施した「まると冒険バスツアー」を継続実施します。子どもたちが更に興味を注げられるよう内容を工夫し、各施設の職員が連携して取り組んで参ります。

(別表 14)

3 施設合同事業（定款第 4 条 7）

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト 第 3 回まると冒険バス ツアー	平成 31 年 1 月上旬	参加	1	財団の管理する 3 施 設での見学や体験を通 して、3 施設と、文化・ 歴史そしてスポーツを、 より身近なものに感じ てもらおうことを目的と した事業。	文化会館 埋蔵文化 財調査セ ンター 体育館	児童・生徒 その父母 継続

(5) 法人管理

職員研修（定款第 4 条 7）

財団管理各施設は多くの利用者が来館する施設であり、常日頃、不測の事態時に迅速的確な対応が各職員に求められます。各施設に設置されている AED（自動体外式除細動器）の使用方法や心肺蘇生法など救急時に対応できるよう専門家を招いて普通救命講習Ⅱを実施します。